

仕様書等に関する質問回答書

件名	京都市上下水道局 構内電話設備更新委託等業務
場所	京都府京都市南区上鳥羽鉾立町11-3 上下水道局総合庁舎 ほか20か所

NO.	該当箇所(図面番号・仕様書番号等)	質問事項	回答 (京都市上下水道局記入欄)
1	提案依頼書 1ページ1(4)(参考)	LINeworks自体の費用は72か月の入札金額に含めるのでしょうか。 それとも当入札とは別契約での対応との認識で間違いありませんでしょうか。 LINeworksの費用は入札の際の金額ではなく参考価格にて提案書に記載すればよろしいでしょうか。	提案依頼書1(4)(参考)及び3(8)に記載のとおりです。 LINeworksの月額利用料については、入札価格に含まないため、同3(8)イに記載のとおりとしてください。 なお、LINeworksの初期設定費用については、入札価格に含むため、同3(8)アに記載のとおりとしてください。
2	標準仕様書 11ページ2(8) 別紙 更新電話設備配置数 PBX継続利用欄	IP固定電話機に接続するPoE-SW、センターSW等はPBX更新対象拠点については同様に更新するという認識で問題ないでしょうか。 上記機器において流用可能なものと更新対象となる拠点について詳細を教えてくださいませんか。	貴社のご指摘のとおりです。 PoE-SW、センターSW等は、更新電話設備配置数に記載のPBX継続利用が「可」と記載されている拠点においても流用はできないため、すべて更新してください。
3	標準仕様書 15ページ4(3)	定期点検(年2回)について点検の品質が下がらなければ年1回を現地での点検とし、2回目の点検はリモートにて確認するという構わないでしょうか。 ※点検品質を落とさずに費用を下げる効果もあることから当該の確認となります	事業者提案の範疇です。 なお、標準仕様書4(3)に、「現地での定期保守点検が必須でない場合は合理的な理由を提案すること」と記載している点にご留意ください。
4	標準仕様書 3ページ1(3)イ	既存ラックについて、流用することが可能であれば流用しても構わないでしょうか。 ※工事の工数を削減できる効果とラックを新品に更新するよりも費用を抑える効果があるため	事業者提案の範疇です。
5	標準仕様書 12ページ3	工事の際にアスベスト対策の必要が発生した場合は別見積もりでの対応といたします。 施工範囲、施工方法が詳細な現地調査を実施しなければ算出不可のため上記とさせていただきます(入札準備期間での算出は困難なため) ただし工程においてはそのような作業が発生しないよう検討し提案いたします。	問題ありません。 アスベスト対策に関しては対応要否が不明であることから本業務の範囲には含んでおりませんが、その必要性が生じた場合は、当局と事業者で別途協議といたします。
6	標準仕様書 11ページ2(8) 別紙 更新電話設備配置数 PBX継続利用欄	受話器に接続している録音装置や自動アナウンス装置がある場合、流用する認識で間違いありませんでしょうか。	事業者提案の範疇です。
7	標準仕様書 4ページ2(1)ケ	浄水場及び水環境保全センター(鳥羽水環境保全センターを除く)について、事務所だけではなく地下、管路含めて隔々まで携帯電話の電波対策を完了させる必要があるという認識で間違いありませんでしょうか。	貴社のご指摘のとおりです。
8	標準仕様書 13ページ3(6)	弊社セキュリティ規定により、データをCDにコピーすることができないため、オンラインストレージを利用し、送付予定となります。	オンラインストレージでの提出も可とします。